

# 自然観察 NOW

NO. 65

野幌森林公園自然情報

発行：2022年9月3日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com>



お盆が過ぎ、日の短さに夏から秋へと季節の移ろいを感じます。野幌森林公園を散策すると知らず知らず  
に衣服に色々な植物のタネがくっついていることに気づきます。これから晩秋にかけて「ひつつき虫」と呼  
ばれる植物の種子（果実）が公園での散策や観察で衣服にくっついて来でしょう。野幌森林公園には30  
種以上のひつつき虫の植物が確認されています。公園の遊歩道沿いにあるひつつき虫を観察しましょう。

## ひつつき虫

動物の体や人の衣服に張り付いて分布域を広める種子散布様式を持つ植物の種子（果実）の俗称です。種  
子表面に独特の構造（カギやトゲ）または粘液を持ち、くつつき虫ともいわれています。ひつつき虫をヒン  
トにボタンやファスナーの代わりに使われる「面ファスナー」が発明されています。

### ウマノミツバ（馬三葉）

セリ科の多年草で茎の高さは30～90 cm。  
茎の上部で分枝し、枝先から小形の複散形花序を  
出し、直径1～2 mmの白色の花を多数つけます。  
小散形花序は両生花と雄花から成り、どちらも  
花弁は5個で、先は内側に曲がり、果実は卵形で  
カギ状の刺毛が密生します。



果実は刺状の毛が密生し  
先端はカギ状に曲がる。

### キンミズヒキ（金水引）

バラ科の多年草で茎の高さは30～100 cmで全体  
に毛が多く、よく分枝し、枝先の穂状花序に直径  
6～11 mmの黄色の花を密につけます。花弁、がく  
片は5個でがく片の外側にがく筒があり、縁に副  
がく片が変化したカギ状の刺が密生します。



果実はカギ状の刺がある。

### ノブキ（野薺）

キク科の多年草で茎の高さは30～100 cmで上部  
で枝分かれした茎に直径8 mmの白色の頭花をまば  
らにつけます。頭花は中心部に両性の筒状花、そ  
の周りに雌性の筒状花があり、雌花は7～11個あ  
り、両性花は結実しません。果実は瘦果で長さは  
7 mm、放射状に並び棍棒状で粘ります。葉は互生  
し、心形ないし三角状心形で、葉柄に狭い翼があ  
り裏には白い綿毛が密生します。和名は葉の形が  
野のフキに似ること由来します。



果実の腺毛から粘液をだす。

## ハエドクソウ（蠅毒草）

ハエドクソウ科の多年草で茎の高さは 30～70 cm で茎上部の穂状花序に長さ 5mm の白色～淡紅色の花をまばらにつけます。花冠は唇形で下から上に向かって順に咲き、ガクの上唇には刺があり、花後に伸びて硬くなり、先端がカギ状に曲ります。これが動物や衣服などについて運ばれるのです。葉は対生し、卵形～三角状広卵形で縁に粗い鋸歯があります。和名は根を煮詰めた汁でハエ取り紙つくったことに由来します。



## ミズヒキ（水引）

タデ科の多年草で茎の高さは 30～70 cm で茎上部で分枝します。枝先に長さ 20～40 cm の総状花序を出し、直径約 3mm の花を横向きにまばらにつけます。花被は 4 個に深く裂け、花被片の上の 3 個は赤く、下の 1 個は白い。果実は瘦果で、先がカギ状の花注が残り動物などについて運ばれます。葉は互生し、楕円形～広楕円形で先は急にとがり、全縁。和名は花序が上からは赤く、下からは白く見えるのを、紅白の水引にみたてたことに由来します。



## ヤブハギ（藪萩）

マメ科の多年草で茎の高さは 60～100 cm で茎先の細長い総状花序に、長さ 3～4mm の淡紅色の蝶形花をまばらにつけます。果実は種子が入った部分が半月形に区切られ、ふつう 2 個が連なります。果実にはカギ状の毛があり。動物などについて運ばれます。葉は互生し、3 小葉で茎の中心から下に集まってついています。



野幌森林公園での他のひつつき虫。アメリカセンダングサ(帰)、ウシタキソウ、オオダイコンソウ、オオバノヤエムグラ、オククルマムグラ、オニルリソウ、カラフトダイコンソウ、キクムグラ、キツネノボタン、クルマバソウ、ケチチミザサ、コバノハイキンポウゲ(帰)、ゴボウ(帰)、コメナモミ、ダイコンソウ、タニタデ、ノッポログンクビソウ、ノハラムラサキ(帰)、ハイキンポウゲ、ヒメキンミズヒキ、ミズタマソウ、ミヤマタニタデ、ミヤマヤブタバコ、メナモミ、ヤブジラミ、ヤブタバコ、ヤブニンジン

※(帰)…帰化植物

(引用:みずほ第 41 号 野幌森林公園 自然ふれあい交流館)

参考文献：みずほ 第 41 号 野幌森林公園 自然ふれあい交流館・北海道の草花 梅沢俊 北海道新聞社  
ひつつきむしの図鑑 北川尚志監修 伊藤ふくお写真 丸山建一文 トンボ出版・Wikipedia

### 観察会予定

10月 1日 (土)	秋の森の匂いをかごう	9:50～11:00	自然ふれあい交流館集合
10月 16日 (日)	晩秋の森観察会	9:30～12:00	野幌森林公園 大沢口駐車場集合
11月 5日 (土)	秋のありがとう観察会	9:50～11:00	自然ふれあい交流館集合

(文責:吉田 安正)